

県議会からのお知らせ Information

テレビ・ラジオ放送



定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ テレビ和歌山(WTV)

県議会だより(予定) 開会・質問・閉会日の22時30分から25分間放送(12月定例会の放送 12/1、8、11~13、19)

県議会手話だより(予定) 閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送(12月定例会の放送 12/27)

ラジオ 和歌山放送(WBS)

県議会ダイジェスト(予定)

開会・質問・閉会日の21時30分から15~30分間放送(12月定例会の放送 12/1、8、11~13、19)

県議会ホームページ



和歌山県議会

検索

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/pref/200100/www/>

●県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。

●議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

傍聴してみませんか



●本会議は、申込みなしで傍聴できます。

●委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

平成29年12月定例会 会期日程(予定)

| | |
|---------|------------------------|
| 本会議 | 12月1日(金) |
| 本会議(質問) | 12月8日(金)・11日(月)~13日(水) |
| 常任委員会 | 12月14日(木)・15日(金) |
| 本会議 | 12月18日(月)・19日(火) |

※手話通訳者・要約筆記者をご希望の方は、事前に議会事務局までお申し込みください。ただし、申込日によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承願います。

「点字版、CD版」の案内



本紙の点字版、CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

QUIZ & PRESENT

クイズ&プレゼント

《応募方法》ハガキへ、①クイズの答え(○○○○○○)、②〒住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥「わかやま県議会だより」のご感想を記入のうえ、**12月15日(金)**《消印有効》までにご応募ください。

【応募先】〒640-8585(住所不要)
県議会事務局「クイズ&プレゼント係」

※当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
※皆様の個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

Topics 議会活動の紹介



尾崎太郎議長、泉正徳議員、藤本眞利子議員、堀龍雄議員、中西峰雄議員、岩井弘次議員、秋月史成議員、川畠哲哉議員、玉木久登議員の9名が、仁坂知事と10月27日から11月3日までの日程で「和歌山県人ブラジル移住百周年記念式典」に出席するとともに、在アルゼンチン和歌山県人会を訪問しました。母県和歌山と両国

との友好の絆をさらに深めるために、県人会の方々と積極的に交流を図りました。



議員、雜賀光夫議員の10名が参加しました。「農林水産業の活性化を図るための人材育成について」「更なる誘客に向けての取組について」の2議題について、各県から議題の提案趣旨説明や取組事例等の紹介が行われた後、三県の議員25名による活発な議論が行われました。

会議では、農林水産業の人材育成として、各県の特色ある取組について情報共有を図り、人材交流

等の連携について検討していくことなどについて合意しました。また、更なる誘客に向け、インバウンド受入

体制整備充実等のため、国に対して財政等の支援を要望していくことについて合意す

るとともに、特に、道路の整備が農林水産業の振興や観光の振興のために重要であることを認識する」ということで一致しました。

和歌山県人ブラジル 移住百周年記念式典

第11回紀伊半島三県 議会交流会議

8月定例会 関西広域連合議会



8月24日、和歌山・奈良・三重の三県の県議会議員が共通課題等について意見交換を行う「第11回紀伊半島三県議会交流会議」が那智勝浦町で開催され、本県からは尾崎太郎議長、山本茂博副議長、坂本登議員、前芝雅嗣議員、立谷誠議員、泉正徳議員、秋月史成議員、藤本眞利子議員、多田純一議員、雜賀光夫議員の10名が参加しました。

会議においては、片桐章浩議員が「明治維新150年など歴史・文化を切り口とした関西広域観光」、「関西におけるエネルギー政策」について質問しました。

特に、関西広域観光については、「和歌山県が

生んだ偉人、陸奥宗光が生涯を閉じた8月24日に

陸奥宗光伯没後120年記念会」が大政奉還明

治維新150年」と題したシンポジウムが和歌山

市で開催されている。来年は明治維新から150年

の節目の年を関西の広

域観光に生かすべきで、これを現在改訂が進められて

いる関西観光文化振興計画に観光素材の一つとし

て取り込み、関西にゆかりのある偉人などを切り口

として取組を行ってはどうかなどでした。

本質問に対し、山田委員(京都府知事)から、「内閣

官房でも明治150年関連施策各府省庁会議にお

いて取組が検討され、薩長土肥など明治維新にゆか

りのある自治体・地域ではPRイベントが計画され

ている。関西はまさに明治維新の中心の地で、関連する

歴史遺産が多く存在する。文化庁の関西への全面的

移転や、守る文化から活かす文化へと変わっていく時

代であることから、これを機に様々な明治を巡る魅

力ある資産、遺産、財産を結び付けたルートを作つて

いきたい」と答弁がありました。



すべての議案は異議なく原案のとおり決定され、それらは近畿2府8県議会議長会議で採択されました。そこで、各県議会議長・副議長が円滑な議会運営と地方行政の推進について情報交換を行う「近畿2府8県議会議長会議」が白浜町で開催され、本県からは尾崎太郎議長と山本茂博副議長が出席し、尾崎議長が座長を務めました。

会議には16件の議案の提出があり、本県

からは、高速道路のミッショングリンク解消、津波浸水対策としての河川・海岸堤防、港

湾・漁港施設の強化などに必要な予算の確

保を国に対し強く求める「社会資本整備に

必要な予算の確保等」を議案として提出し

ました。

会議には16件の議案の提出があり、本県

からは、高速道路のミッショングリンク解消、津波浸水対策としての河川・海岸堤防、港

湾・漁港施設の強化などに必要な予算の確

保を国に対し強く求める「社会資本整備に

必要な予算の確保等」を議案として提出し

ました。